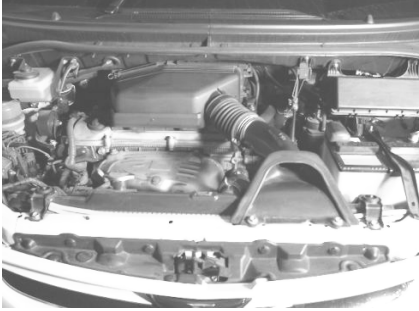


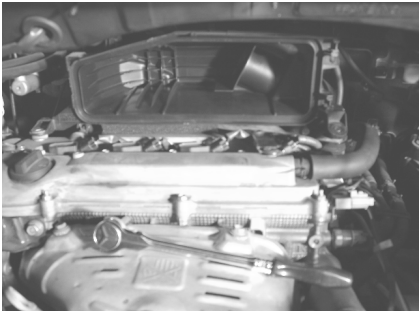
付属品 コイルブラケットA(T130S) 1台、コイルブラケットB(T130SS) 1台、コイルブラケットC(T130SSS) 1台、
10X15フランジボルト 1本、6X15フランジボルト 1本、150mmタイラップ 4本、10X15フランジボルト 1本、
2連、3連、4連コードクランプ 各1個、ステッカー 1枚

必要工具 必要工具 ラチェット、スパナ、ニッパ、油性マジック
注 取り付け前にこの説明書及び商品ヘッダーに記載しているプラグコード取り付け説明書
を必ずお読みください。

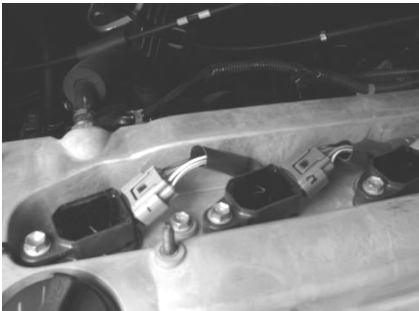
1. バッテリーのマイナス端子を外してください。



2. エアダクト、エアクリーナーケースを外してください。



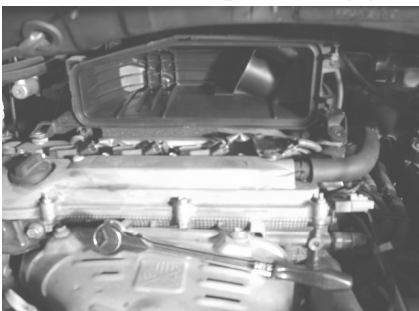
3. コイルハーネスのカプラーに左から番号を付け、コイルを外してください。
(コイルを止めている6X20ボルトはステーにコイルを取り付ける際に使用します。)

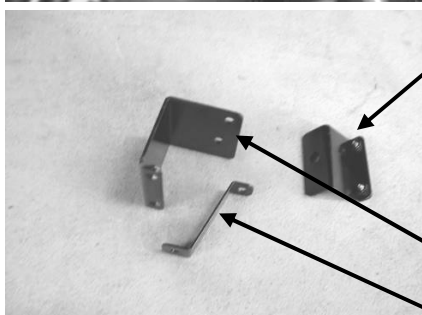
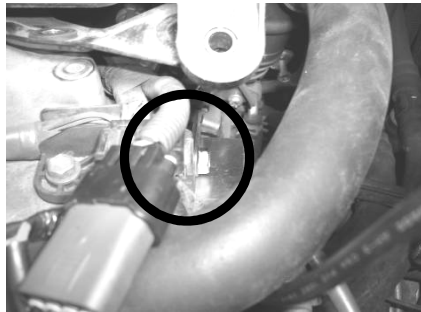


4. コイルからゴムシール、先端キャップを外してください。



5. コイルブラケットAをエンジン右側奥(上写真)の位置に付属の10X15フランジボルトにて固定してください。

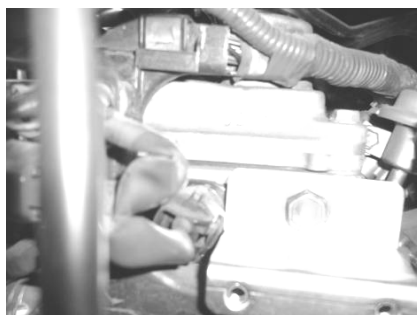




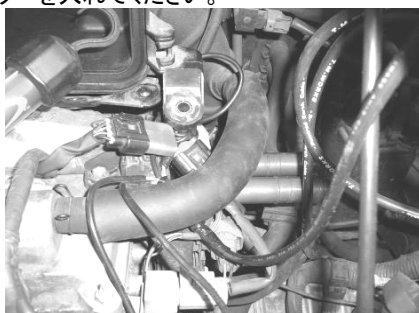
bracket A

bracket B

bracket C



6. コイルを元々ついていたボルトを使用してブラケットに取り付けてください。
また、奥から4番、3番の順でコイルコネクターを入れてください。



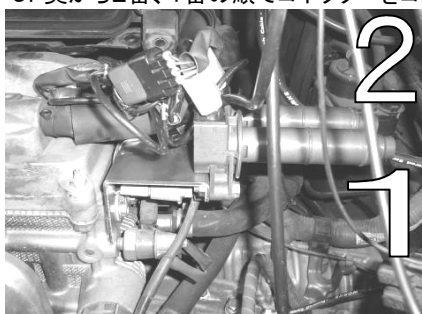
7. エンジン手前のレジスターとアース線固定ボルト2個を外してください。



8. ブラケットBにブラケットCを仮固定し、付属の6X15フランジボルトにてアース線と共にブラケット奥側を固定してください。
また、手前側は元々使用していたボルトを使用し、レジスターと共に固定してください。



9. 奥から2番、1番の順でコネクターをコイルに入れ、コイルを取り付けてください。



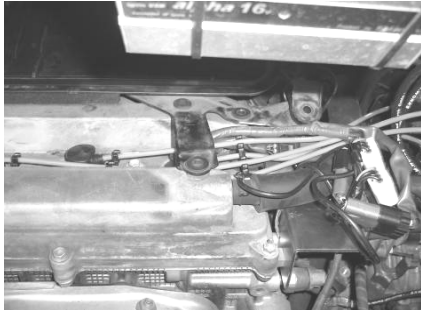
10. プラグホールにInside Ignite REV本線を差し込んでください。

No3



この時、ゴム部分に浮きが見られない様注意して、確実にプラグホールに差し込んでください。

11. ケーブルをクランプにてまとめてください。



⚠警告

注 ケーブルとケーブルを(たとえば1番と2番)タイラップなどで固定する事は、コード断線などの不良を起こす原因となりますので、絶対にしないでください。

この痕跡が見られる場合の不良には、一切の保証を致しませんので、特に、注意してください。

12. コイルキャップを順番を間違えないよう確実にコイルに取り付け、タイラップにて固定してください。
奥側から4番・3番・2番・1番の順です。



13. 付属のグラウンディングケーブルをエンジン本体とバッテリーのマイナス端子に接続し、アース効率の向上をしてください。
グラウンディングケーブルを接続しないとIgnite REVの効果を発揮しません。

車種によりボルトが8mmの場合には、端子中央をニッパーでカットして8mmターミナルに入るようにしてください。



14. エアクリーナケース、エアダクトを取り付け、バッテリーのマイナス端子を付けてエンジンを始動し、異常のないことを確認して完成です。



T.M.WORKS